令和 8 年 11 月 13 日

会員各位

（一社）全国文化財壁技術保存会
会長　津田弘道（代理：事務局）
TEL 0587-59-8000 FAX 0587-54-9090
E-Mail　info@kabehozonkai.or.jp

令和 8 年度上級試験開催の案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、伝統的左官技術の継承と発展を担う指導的伝承者の選出を目的として、上級論文試験を下記の通り実施いたします。ご多忙の折とは存じますが、受験生の派遣参加にご配慮いただきたくお願い申し上げます。

本試験は論文提出および発表形式により、技術的理解・指導力・文化財修復工事に対する姿勢を総合的に評価いたします。

試験概要

試験形式　論文提出および口頭発表※詳細は別紙参照
日　　程　発表日 2027 年 2 月頃　（論文提出締め切り 2027 年 1 月 25 日）
開催場所　都ホテル京都八条（京都市南区西九条院町 17）の予定
定　　員　３名程度（応募多数の場合は抽選になります）
受験資格　下記条件をすべて満たす者
①左官（日本壁）技能認定資格　中級技能認定者であること
②一般工事含む左官実務経験が 10 年以上あること
③文化財左官工事の実務経験が 1000 日以上あること
④国宝もしくは重要文化財の工事経歴が 100 日以上あること
参 加 費　なし　※合格後の技能者登録には別途登録料 30,000 円が掛かります
経　　費　宿泊費・交通費・諸経費等全て自己負担
申込方法　**別紙申込書類を郵送またはメールにて提出【提出締切日 12 月 3 日必着】**
申 込 先　郵送先　〒483-8104 愛知県江南市力長町大当時 128
E-Mail　info@kabehozonkai.or.jp
注意事項　申込書類に虚偽や不備がある場合、申込受付ができない可能性がございます。
期日は必ず厳守してください。

論文提出・発表に関する詳細

【論文提出に関して】

○論文テーマ　「伝統的左官技術を用いた文化財修復工事に関する技術報告」
※実務経験に基づく内容でご執筆ください。

○形　　式　A4 サイズ横書き　手書き不可（Word 使用を推奨）
段落構成は見本資料を参考にしてください。

○文　　量　本文 2〜5 枚程度（図・写真がある場合は別添可）

○提 出 方 法　メールにて提出　提出先：info@kabehozonkai.or.jp

○提 出 期 限　2027 年 1 月 25 日(木)15 時　締切厳守

○注 意 事 項　・氏名を必ず明記して下さい
・論文内容は保存会内のみで記録されます。
・受験者当人が修復した実績で執筆してください。
・以下の項目は必ず論文内容に記載してください

-工事名	**-工事内容**	**-使用材料**
-工期	**-発注元**	**-施工方法の詳細**
-施工期間（日数まで明記）	**-修理背景**	**-文化財修理において**
-現場情報	**-劣化や腐食の主な原因**	**注意する点(考える点)**

【発表について】

○形式　口頭発表（論文内容の要約＋補足説明）+質疑応答

○時間　1 人発表 15 分以内（時間制限有）＋質疑応答 15 分程度

○資料　・審査員には事前に提出された論文を参考資料として配布いたします。
その他配布したい資料がある場合は発表日 1 週間前までに事務局へ提出してください。(人数分印刷して準備します)
・スライド等の投影資料は当日に USB またはパソコンをご準備の上、持参してください。Windows 以外の Mac などのパソコンを使用される方は念のため事前にご連絡ください。

○注意　論文発表内容は記録されます（保存会内の利用のみ）
申込書類や論文発表内容に虚偽の記載があった場合は審査対象から除外し、失格処分となります。また第三者による代筆や虚偽の程度が著しい場合、意図的な不正が認められる場合は、失格にとどまらずより厳しい処遇となる可能性がございます。公正な審査の為、正確かつ誠実な記載をお願いいたします。